

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大牟田市立平原小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒836-0813
大牟田市立平原小333番地

E-mail : hirabaru-ed@st.city.omuta.fukuoka.jp
 Website : http://www.e-net21.city/omuta.fukuoka.jp/hirabaru-es/
 児童生徒数：男子 75 名 女子 66 名 合計 141 名
 児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（福祉・郷土学習）

4. 活動内容

- (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。
 ※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1 全校での活動

○中国との交流（国際理解）：姉妹校（中国大同市第18小学校）と互いにメッセージや作品を交流し合った。

○ベルマーク集め（児童会活動）：ベルマークを集め、東日本大震災の被災地に送る活動に全校で取り組んだ。

2 各学年の主な活動（福祉教育・環境教育）

○1年：地域のお年寄りや幼稚園、保育園児との交流。
動物や自然にふれ合う活動に取り組んだ。

○2年：地域のお年寄りや野菜やさつまいもの栽培活動に取り組んだ。
ヤゴを堂面川に放流し、命について考えた。

○3年：福祉祭りや独居老人・福祉施設の活動訪問で高齢者との触れ合い、関わりを考えた。

○4年：地域の環境問題を調べ、自分にできるリサイクル活動に取り組んだ。

○5年：堂面川の環境調べをきっかけに、地球の環境を守るための行動を考えた。

○6年：地域にある近代化産業遺産を見学したり、世界遺産を調べたりし、先人が残した遺産の大切さについて考えた
いろんな職種の方と出会い、話を聞いたり一緒に活動を行ったりする中で、今度の生き方や将来の職業について考えた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）